

令和6年能登半島地震

被災地の皆様に心よりお見舞い申し上げます

2024年1月3日

一般社団法人 日本作業療法士協会

会長 山本伸一

2024年1月1日午後4時10分頃、能登半島を震源とする令和6年能登半島地震が発生し、石川県をはじめとする北陸の各県に甚大な被害をもたらすと同時に、北海道から九州にかけての日本海側の広範囲にわたって津波の被害をもたらしました。目下、人命の救出、必要最低限のライフラインの確保、インフラの復旧が急ピッチで進められていますが、これから寒さが厳しさを増すなか、家族・知人の安否がわからず、家屋・家財をなくし、避難所生活を強いられている多くの被災者の心中はいかばかりかと心が痛みます。命を落とされた方々に衷心より哀悼の意を表しますとともに、被災地の皆様、関係者の皆様に、あらためて心よりお見舞いを申し上げます。

一般社団法人日本作業療法士協会は、当会の「大規模災害時支援活動基本指針」に則り、1月1日に災害対策本部を設置し、被災した地域の作業療法士会と連絡を取り合いながら、情報支援、人的支援、物的支援、経済的支援、その他の支援を含む災害対策の重要事項について措置方針を決定し実行にあたることと致しました。

また、日本災害リハビリテーション支援協会（JRAT）とも緊密に連携しながら現地の支援活動に協力してまいります。中長期的には、現地のニーズを作業療法の視点からの確に捉え、被災地における士会・会員の支援活動を援助してまいります。

今後、協会の方針や具体的な対策などが決まりましたら、そのつど当ホームページや『日本作業療法士協会誌』等を通してお知らせしてまいります。

なお、被災状況に関する情報は、下記のメールアドレスでも受け付けております。

日本作業療法士協会 災害対策本部 ot-saigai@jaot.or.jp